※令和４年度以降入学生用

学校番号	3001

令和５年度　バイオサイエンス科

教科	農業	科目	食品化学	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	食品化学　（実教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・バイオサイエンス科の食品系専門分野の内容について、２年次以降の専門科目を学習するための基礎的な知識と技術を習得する科目です。
・中学校での学習内容も踏まえ、習得している知識からの継続的・発展的な授業展開を行います。
・毎回、前回の授業内容の確認し、食品や化学に関わる身近な情報に興味を持って授業に取り組みましょう。

２　学習の到達目標

・化学と食品のかかわりについて自ら考え、意見を表現できる。
・化学の基礎的な知識・技術を習得する。
・化学についての興味・関心を高め、農業の各分野で化学を利用する能力と主体的な態度を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・自然現象と化学について、基礎的な知識を身に付け、農業に関連する化学の重要性を理解している。	・自然現象と化学について課題を見つけ、その解決のために知識と技術を適切に活用し、創意工夫する能力を身に付けている。	・自然現象と化学について興味・関心を持ち、農業の各分野で化学を利用する実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	物質の構成	○物質の構成 原子 周期表 分子	a:　基礎的な知識を身に付け、農業に関連する化学の重要性を理解している。 b:　課題を見つけ、その解決のために知識と技術を適切に活用し、創意工夫する能力を身に付けている。 c:　授業内容について興味・関心を持ち、農業の各分野で化学を利用する実践的な態度を身に付けている。	考査 提出物	考査 提出物	観察 提出物
2学期	化学結合	○結合 電子配置 イオン 化学結合 ○物質の量 原子量 分子量 モル ○酸と塩基 中和	a:　基礎的な知識を身に付け、農業に関連する化学の重要性を理解している。 b:　課題を見つけ、その解決のために知識と技術を適切に活用し、創意工夫する能力を身に付けている。 c:　授業内容について興味・関心を持ち、農業の各分野で化学を利用する実践的な態度を身に付けている。	考査 提出物	考査 提出物	観察 提出物
3学期	酸と塩基の反応	○酸と塩基 モル濃度 中和計算 ファクター	a:　基礎的な知識を身に付け、農業に関連する化学の重要性を理解している。 b:　課題を見つけ、その解決のために知識と技術を適切に活用し、創意工夫する能力を身に付けている。 c:　授業内容について興味・関心を持ち、農業の各分野で化学を利用する実践的な態度を身に付けている。	考査 提出物	考査 提出物	観察 提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度